

令和元年度燕市一般会計補正予算（第3号）の概要

議案 番号	46	資料 番号	1
企画財政課			

1. 令和元年度燕市一般会計補正予算（第3号）について

今回の補正予算は、幼児教育・保育の無償化に対応するためのシステム改修や臨時職員の配置、安全な交通確保のため分水地区の踏切拡幅歩道整備事業の着手、ブロック塀等の対策事業や関係人口創出・拡大モデル事業など国の補助金を活用した事業にかかる経費を計上します。

さらに、県の補助金やコミュニティ助成事業助成金、寄附金などの特定財源を活用した事業や循環バス観光・イベント連携社会実験事業など、早急に対応すべき事業費等について補正予算を計上します。

なお、5月1日からの改元に対応するため、今回の補正予算書第1条(元号の表示)において、予算名称については当年度全体を通じて「令和元年度」とし、当初予算書等で「平成31年度」と表記されているものは、「令和元年度」と読み替えることを定めさせていただいております。

(1) 補正額と財源内訳

(単位：千円)

補正前の額	今回補正額	財源内訳				補正後の額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
40,878,510	96,218	51,520	5,300	14,000	25,398	40,974,728

(2) 歳入の概要

※歳入及び歳出の概要の補正前予算額は今回補正となる科目を対象に集計してあります。

(単位：千円)

番号	科目		補正前予算額	補正額	関連歳出	
1	国庫支出金	国庫負担金	障がい者自立支援給付費等負担金	610,572	1,152	歳出8
		国庫補助金	社会保障税番号制度システム整備費補助金	0	2,391	歳出6
	関係人口創出・拡大モデル事業補助金		0	5,000	歳出4	
	母子家庭等対策総合支援事業費補助金		0	953	歳出10	
	幼児教育無償化システム改修等事業費補助金		0	14,111	歳出5	
	幼児教育無償化実施円滑化事業費補助金		0	3,043	歳出9	
	社会資本整備総合交付金（土木課分）		219,900	6,050	歳出14	
	社会資本整備総合交付金（営繕建築課分）	29,453	17,644	歳出11		

(単位：千円)

番号	科 目		補正前予算額	補正額	関連歳出	
2	県支出金	県負担金	障がい者自立支援給付費等負担金	305,286	576	歳出8
		県補助金	地域の防犯力向上推進事業補助金	0	600	歳出2
3	寄附金	寄附金	教育費寄附金	1	200	歳出15
4	繰入金	基金繰入金	財政調整基金繰入金 (補正後基金残高 2,124,245千円)	570,976	25,398	-
			子ども夢基金繰入金 (補正後基金残高 118,748千円)	38,817	1,500	歳出 16・17・18
5	諸収入	雑入	コミュニティ助成事業助成金	0	12,300	歳出3
6	市債	市債	新堀新町線踏切拡幅歩道整備事業	0	5,300	歳出14

(3) 歳出の概要

(単位：千円)

2 款 総務費							
1 項 総務管理費							
1 目 一般管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
1	町内関係費 総務課	地域の交流拠点施設である、自治会の集会施設改修にかかる補助金を計上します。 ・ 舘野自治会 (床板張り替え工事) 159千円 ・ 横田自治会 (増築工事) 990千円	852	1,149	0	1,149	-
2	一般管理費 総務課	新潟県の防犯カメラ補助金の創設に伴い、防犯カメラ設置補助金の補助率や補助上限額を引き上げるため、不足分を増額します。 ・ 防犯カメラ設置補助金 300千円	900	300	国県支出金 600	△ 300	総務 1

(単位：千円)

5 目 企画費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
3	コミュニティ助成事業 地域振興課	コミュニティ助成事業助成金を活用し、コミュニティセンター建設や活動備品の整備を支援します。 ・殿島一丁目自治会 (コミュニティセンター建設) 9,800千円 ・松橋自治会 (のぼりポール等祭イベント活動備品) 2,500千円	0	12,300	諸収入 12,300	0	-
4	関係人口創出・拡大モデル事業 企画財政課	「東京ヤクルトスワローズ」や「下町ロケット」、「ふるさと納税」をきっかけとして燕市に興味を持ってくれた人を呼び込むことで関係人口の拡大を図ります。 ・消耗品費 50千円 ・普通旅費 200千円 ・通信運搬費 250千円 ・関係人口創出・拡大モデル事業委託料 4,500千円	0	5,000	国県支出金 5,000	0	企画財政 1

8 目 情報政策費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
5	情報システム管理費 総務課	幼児教育・保育の無償化に対応するため子育て支援システムの改修を行います。 ・業務システム運用等委託料 14,111千円	101,889	14,111	国県支出金 14,111	0	-
6	社会保障番号制度導入事業 総務課	社会保障番号制度の自治体中間サーバ維持のための国負担分の交付金を計上します。 ・地方公共団体情報システム機構中間サーバ交付金 2,391千円	2,922	2,391	国県支出金 2,391	0	-

(単位：千円)

7 項 交通対策費							
3 目 公共交通運行費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
7	循環バス観光・イベント連携 社会実験事業 生活環境課	市内で行われる休日のイベントに合わせて循環バスの運行社会実験を行う経費を計上します。 ・循環バス休日運行費負担金 883千円	0	883	0	883	生活環境 1

3 款 民生費							
1 項 社会福祉費							
7 目 障がい者自立支援福祉費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
8	障がい者介護給付費支給事業 社会福祉課	市内事業所で重度訪問介護サービスが開始されており、対象者1名がサービスを受けるため必要となる給付費を計上します。 ・重度訪問介護給付費 2,304千円	0	2,304	国県支出金 1,728	576	-

2 項 児童福祉費							
1 目 児童福祉総務費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
9	児童福祉総務費 子育て支援課	幼児教育・保育の無償化に対応するための事務補助員2名分にかかる経費を計上します。 ・社会保険料 442千円 ・臨時職員賃金 2,601千円	0	3,043	国県支出金 3,043	0	-
10	未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付事業 社会福祉課	国の臨時・特別給付事業のために必要となる経費を計上します。 ・消耗品費 20千円 ・通信運搬費 58千円 ・未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金 875千円	0	953	国県支出金 953	0	-

(単位：千円)

4 款 衛生費							
1 項 保健衛生費							
10 目 霊園・墓地公園管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
11	霊園・墓地公園ブロック塀等 対策事業 生活環境課	国の交付金を活用し、燕市墓地公園（小高地内）及び燕市吉田墓地公園（吉田法花堂地内）のブロック塀等の撤去やフェンス整備を行う経費を計上します。 ・工事請負費 35,288千円	0	35,288	国県支出金 17,644	17,644	営繕建築・ 生活環境 1

7 款 商工費							
1 項 商工費							
2 目 商工振興費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
12	小売商業活性化事業 商工振興課	当初予算では3件分の予算を計上していましたが、申込や相談が好調のため、5件分を増額します。 ・小売商業商店街活性化事業補助金 2,500千円	1,500	2,500	0	2,500	-

4 目 観光費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
13	観光施設維持管理事業 商工振興課	国上山遊歩道等の安全点検調査に基づき実施する遊歩道の修繕や案内看板等の再整備について、「国上山登山道整備のため」に平成30年度中に寄附された寄附金をもとに遊歩道の再整備にかかる経費を増額します。 ・工事請負費 1,000千円	5,000	1,000	0	1,000	-

(単位：千円)

8 款 土木費							
2 項 道路橋梁費							
6 目 社会資本整備総合交付金事業							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
14	新堀新町線踏切拡幅歩道整備事業 土木課	道路及び鉄道の安全性を確保するため平成28年に改正された踏切道改良促進法により、改良すべき踏切として指定を受けた新堀新町線の踏切（分水良寛史料館脇）を拡幅し歩道を整備するため、詳細設計を行う経費を計上します。 ・設計業務委託料 12,000千円	0	12,000	国県支出金 6,050 地方債 5,300	650	-

10 款 教育費							
1 項 教育総務費							
2 目 事務局費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
15	基金積立金 学校教育課	「未来の子どもたちのために」寄附された寄附金を子ども夢基金に積み立てます。 ・子ども夢基金積立金 200千円 (補正後基金残高 118,748千円)	0	200	寄附金 200	0	-
16	学校図書館充実事業 学校教育課	「学校教育のために」寄附された寄附金で備品を購入します。 ・備品購入費 134千円 (両面直立書架3段1台：燕南小学校)	598	134	繰入金 134	0	-

(単位：千円)

2 項 小学校費							
1 目 学校管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
17	学校管理費（小学校費） 学校教育課	「学校教育のために」寄附された寄附金で備品を購入します。 ・学校備品購入費 951千円 (サッカーゴール2組：大関小学校、粟生津小学校 クイックテント1張：燕東小学校 集会用テント1張：島上小学校 電動系のご機1台：吉田小学校)	5,000	951	繰入金 951	0	-

3 項 中学校費							
1 目 学校管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
18	学校管理費（中学校費） 学校教育課	「学校教育のために」寄附された寄附金で備品を購入します。 ・学校備品購入費 415千円 (冷水機2台：燕中学校)	3,000	415	繰入金 415	0	-

3 目 新営改造費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
19	中学校整備事業 学校教育課	分水中学校の消火栓ポンプ改修のために必要な経費を増額します。 ・工事請負費 1,296千円	15,000	1,296	0	1,296	-

(4) 地方債補正

変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
道路整備事業	271,600	普通貸借	1.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	25年以内(うち据置5年以内)の年賦又は半年賦とし、元金均等又は元利均等の方法により償還する。ただし、財政の都合により据置期間中であつても繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は低利債に借り換えることができる。	276,900	同左	同左	同左

主要事業説明資料

総務1

(単位:千円)

事業名		一般管理費(防犯カメラ設置補助金)	継続	補正予算額	財源内訳																																										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
総合計画	戦略	人口増戦略を支える都市環境の整備		300		600			▲300																																						
	基本方針	安全・安心機能の向上																																													
	施策	防犯・消費者保護対策の推進		補正後予算額	特定財源の内訳																																										
補正理由	新潟県の防犯カメラ補助金の創設を受け、補助率及び上限額を見直して実施するため、補正予算を計上します。			1,200	地域の防犯力向上推進事業補助金 600千円																																										
目的	新潟県の防犯カメラ補助金(地域の防災力向上推進事業補助金)を活用し、防犯カメラ設置にあたっての防犯組合の経費負担を軽減することで、さらなる防犯カメラの設置を促し、防犯力の強化を図ります。																																														
事業概要	<p>防犯カメラの設置により、犯罪等を未然に防止し、市民が安全で安心に暮らせるよう、防犯組合が防犯カメラを設置する費用の一部を補助します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>変更後</th> <th>変更前</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助率</td> <td>3分の2</td> <td>2分の1</td> </tr> <tr> <td>補助上限額(1台あたり)</td> <td>80千円</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td>設置見込台数</td> <td>15台</td> <td>15台</td> </tr> <tr> <td>予算提案額</td> <td>1,200千円</td> <td>900千円</td> </tr> <tr> <td>うち特定財源</td> <td>600千円</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 県の補助が終了した場合は、変更前の補助率及び上限額を適用します。</p> <p>※ 防犯カメラ設置費用 120千円(1台あたりの平均)の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>防犯組合</th> <th>市</th> <th>県</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変更前</td> <td>60,000円</td> <td>60,000円</td> <td>—</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>変更後</td> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>▲20,000円</td> <td>▲20,000円</td> <td>40,000円</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新潟県の補助事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 補助対象事業</p> <p>① 市町村が行う防犯カメラの設置事業</p> <p>② 地域団体等が行う防犯カメラの設置に対し、市町村補助金を支出する事業</p> <p>(2) 設置場所</p> <p>通学路、公園等の公共の場所を撮影するもの</p> <p>(3) 補助対象経費</p> <p>防犯カメラ・記録媒体等の購入及び設置費用、表示看板設置費用など</p> <p>(4) 補助率及び補助額</p> <p>設置費用及び補助額の2分の1</p> <p>1台あたり100千円を上限</p> <p>(5) 申請時期等</p> <p>申請受付:4~11月、交付決定:6・8・10・12月</p> </div>									項目	変更後	変更前	補助率	3分の2	2分の1	補助上限額(1台あたり)	80千円	60千円	設置見込台数	15台	15台	予算提案額	1,200千円	900千円	うち特定財源	600千円	—		防犯組合	市	県	計	変更前	60,000円	60,000円	—	120,000円	変更後	40,000円	40,000円	40,000円	120,000円	差額	▲20,000円	▲20,000円	40,000円	—
項目	変更後	変更前																																													
補助率	3分の2	2分の1																																													
補助上限額(1台あたり)	80千円	60千円																																													
設置見込台数	15台	15台																																													
予算提案額	1,200千円	900千円																																													
うち特定財源	600千円	—																																													
	防犯組合	市	県	計																																											
変更前	60,000円	60,000円	—	120,000円																																											
変更後	40,000円	40,000円	40,000円	120,000円																																											
差額	▲20,000円	▲20,000円	40,000円	—																																											
事業費内訳	・ 防犯カメラ設置補助金		300千円	期待される効果	防犯組合の費用負担が軽減されることで、防犯カメラの設置が進み、地域の防犯力の向上が期待できます。																																										
				担当課	総務部 総務課																																										

主要事業説明資料

企画財政1

(単位:千円)

事業名		関係人口創出・拡大モデル事業	新規	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦略	交流・応援(燕)人口増戦略		5,000	5,000				
	基本方針	燕市のファンづくり							
	施策	イメージアップ・ふるさと応援		補正後予算額	特定財源の内訳 関係人口創出・拡大モデル事業補助金 5,000千円				
補正理由		国が推進する「関係人口創出・拡大事業」のモデル団体に採択されたため、補正予算を計上します。		5,000					
目的		地域外から人を呼び込みながら、燕市のものづくり産業をはじめとした魅力を発信することで、関係人口の創出及び拡大を図ります。							
事業概要		<p>これまでに交流人口増戦略として実施してきた「東京ヤクルトスワローズ」との連携事業を充実させるとともに、「下町ロケット」に関連するイベントを展開することで、球団やドラマ等をきっかけとして燕市に興味を持ってくれた人を呼び込み、関係人口の拡大を図ります。同時に、ふるさと納税寄附者をはじめとした、燕市をもっと知りたい、応援したいと思う人との継続的なつながりを構築するため、「つばめサポートクラブ」を設立し、会員を募ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つばめサポートクラブ」を設立し会員を募集 各種イベント参加者に対して登録を促すほか、ふるさと納税寄附者に対して実績報告を送付する際に登録案内を同封し会員数の増加を図ります。 会員には特典として、産業史料館の年間パスポートやてまりの湯の入場料の割引などを付与し、継続的な情報発信を行います。 ・各種イベントの開催 「東京ヤクルトスワローズ」や「下町ロケット」に関連する事業を展開し、地域外の人を呼び込みます。 <p>※随時開催される総務省主催のモデル団体研修会や成果報告会へ参加し、事業のブラッシュアップを図ります。</p>							
事業費内訳		<ul style="list-style-type: none"> ・会員登録案内 消耗品費 50千円 ・研修会参加等 普通旅費 200千円 ・イベント関連経費 通信運搬費 250千円 		期待される効果	地域外の方が地域と多様なつながりを持つ機会を継続的に提供することで、関係人口の増加が期待されます。				
		関係人口創出・拡大モデル事業委託料 4,500千円							

主要事業説明資料

生活環境1


(単位:千円)

事業名		循環バス観光・イベント連携社会実験事業	新規	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦略	人口増戦略を支える都市環境の整備		883					883
	基本方針	安全・安心機能の向上							
	施策	公共交通の整備		補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由		スワロー号の観光・イベント連携社会実験の実施に伴い、運行回数の増加にかかる経費を計上します。		883					
目的		「燕・弥彦地域公共交通網形成計画」の施策に基づいて、イベントに合わせてスワロー号の休日運行を実施し、休日や観光、イベント開催時における公共交通の需要を調査します。							
事業概要		<p>平成29年度に実施したスワロー号休日運行社会実験では、休日利用者の9割以上の方が平日も利用しており、目的も買い物、通院、駅利用であり平日とほぼ同じ結果となりました。このことから、休日運行による利用者増加よりも平日の利用者が休日に分散する可能性があることから、休日運行の実施については引き続き検証していくこととしていました。</p> <p>今回の社会実験は、新たに策定した「燕・弥彦地域公共交通網形成計画」の施策の一つである「観光・イベントと連携した交通手段の検討」を進めるために実施します。</p> <p>燕市内で実施される工場の祭典、酒呑童子行列などのイベントに合わせて休日運行することで、イベントに参加しやすい交通環境の整備を目指します。</p> <p> 《運行方法》 平日と同様に、1日10便(5往復)を同じ時刻表で運行します。 《実施予定時期及び日数》 令和元年8月～2年3月 10日間 </p> <p> 《PR方法》 各種イベントのチラシ、広報、ホームページ、燕市Twitterなどで周知します。 《アンケート》 利用者に対し、今後の公共交通に関する意見を聞くためアンケートを実施します。 </p>							
事業費内訳		・循環バス休日運行費負担金 883千円		期待される効果	・イベントの交通手段を提供することによるイベント参加者の増加 ・循環バス「スワロー号」周知による利用促進・新規利用者の増加				
				担当課	市民生活部 生活環境課				

主要事業説明資料

営繕建築・生活環境1

(単位:千円)

事業名		霊園・墓地公園ブロック塀等対策事業	継続	補正予算額	財源内訳																		
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
総合計画	戦略	人口増戦略を支える都市環境の整備		35,288	17,644				17,644														
	基本方針	安全・安心機能の向上																					
	施策	災害に強いまちづくり		補正後予算額	特定財源の内訳																		
補正理由		本年度の「社会資本整備総合交付金事業」の交付金の配分がありましたので、平成31年度以降に予定していました2施設について、補正予算を計上します。		35,288	社会資本整備総合交付金 17,644千円																		
目的		地震に対して倒壊等の恐れのあるブロック塀等を撤去し、地震に強いまちづくりを推進します。																					
事業概要		実施施設：1. 吉田墓地公園 2. 墓地公園(小高) 事業費：35,288千円(工事請負費) 交付金額：17,644千円 (国費率:補助対象経費の1/2以内)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>構造</th> <th>長さ</th> <th>高さ</th> <th>撤去後整備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉田墓地公園</td> <td>ブロック造</td> <td>515m</td> <td>2.05m</td> <td>目隠しフェンス 368m メッシュフェンス 106m</td> </tr> <tr> <td>墓地公園(小高)</td> <td>ブロック造</td> <td>210m</td> <td>1.63m</td> <td>目隠しフェンス 155m</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	構造	長さ	高さ	撤去後整備	吉田墓地公園	ブロック造	515m	2.05m	目隠しフェンス 368m メッシュフェンス 106m	墓地公園(小高)	ブロック造	210m	1.63m	目隠しフェンス 155m	※燕市公共施設ブロック塀等対策事業については、本事業をもって完了します。				
施設名	構造	長さ	高さ	撤去後整備																			
吉田墓地公園	ブロック造	515m	2.05m	目隠しフェンス 368m メッシュフェンス 106m																			
墓地公園(小高)	ブロック造	210m	1.63m	目隠しフェンス 155m																			
事業費内訳		・ 工事請負費 35,288千円		期待される効果	地震時におけるブロック塀の倒壊の危険性が無くなることで、人身被害、墓石等の物損、道路・通路等の通行障害等の発生がなくなり、より安心、安全な公共施設として利用できるようになります。																		
				担当課	都市整備部 営繕建築課、市民生活部 生活環境課																		